

政令指定都市シンポジウム
アンケート調査
結果報告書

平成20年2月

東葛広域行政連絡協議会

◆ アンケート調査の概要

1. 調査の目的

政令指定都市シンポジウムの開催に際して、現時点での住民意識の状況について把握し、今後の施策展開に資するために実施した。

2. 調査期間

平成20年2月5日

3. 調査対象者

政令指定都市シンポジウムの出席者

4. 調査方法

配付により回収

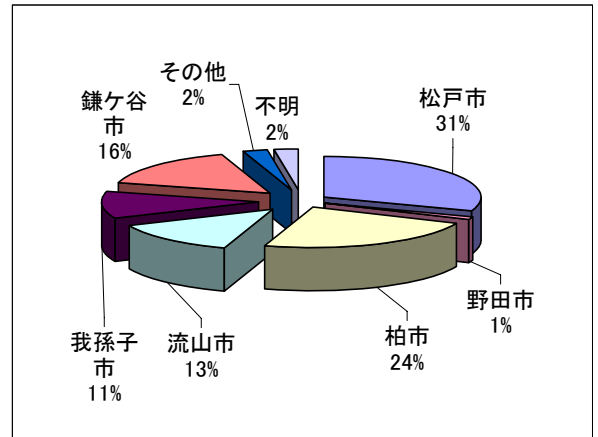
5. 回収状況

配布数	回収数	回収率
188	82	43.60%

◆ 調査結果

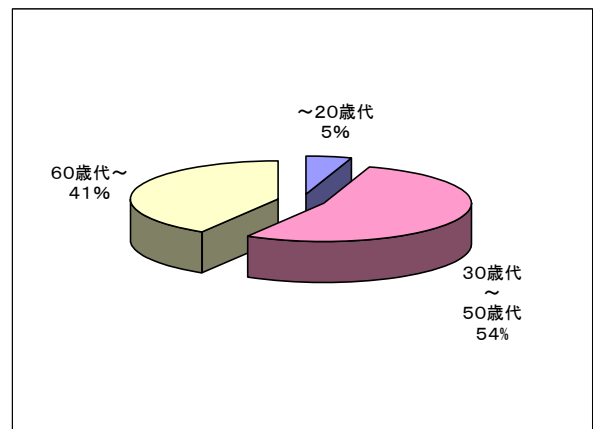
問 1 お住まいはどちらですか。

松戸市	野田市	柏市	流山市	我孫子市	鎌ヶ谷市	その他	不明
25	1	19	11	9	13	2	2



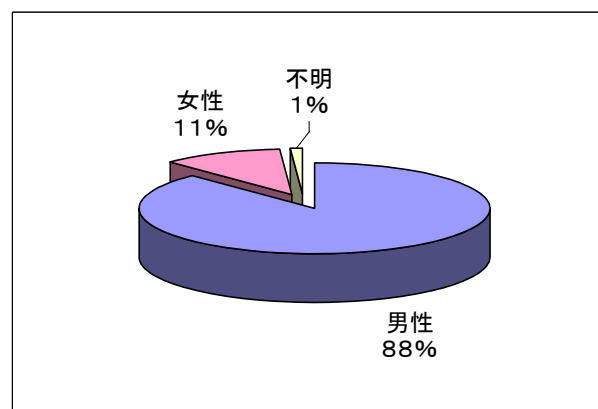
問 2 年齢はおいくつですか。

～20歳代	30歳～50歳代	60歳代～
4	44	34



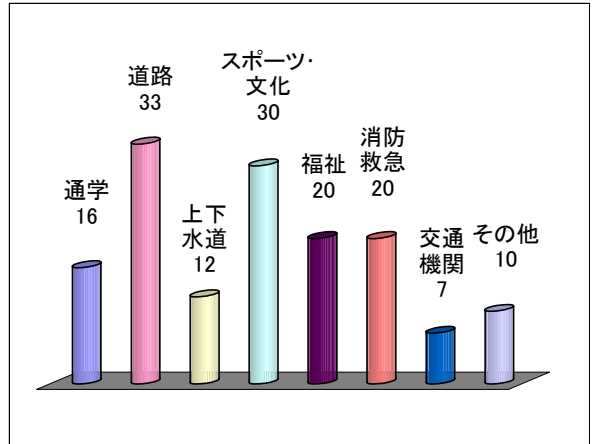
問 3 性別をお答え下さい。

男性	女性	不明
72	9	1



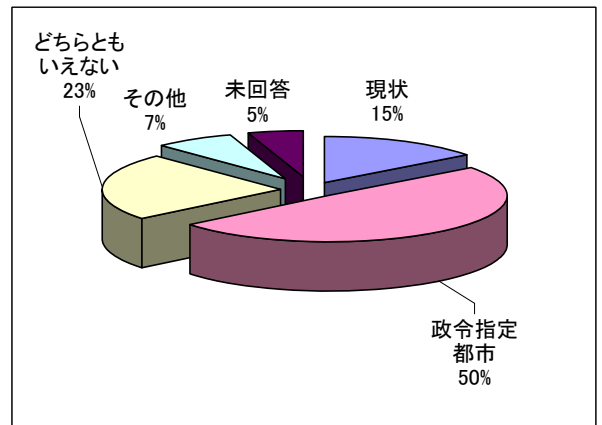
問 4 市町村の境界があることや提供主体が県と市に別れているために、不便だと感じていることはありますか。(複数回答可)

小中学校への通学	道路整備・維持管理	上下水道の供給	スポーツ・文化施設の	福祉施設の利用	消防・救急の対応	コミュニティバス等の交	その他
16	33	12	30	20	20	7	10



問 5 政令指定都市制度に関する話を聴いて、今後のまちづくりについてどのように思われましたか。

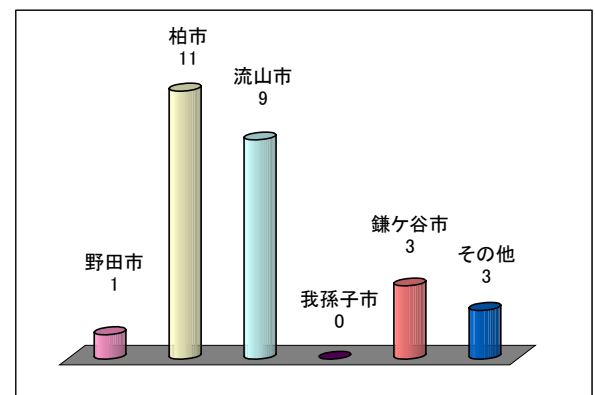
現状のまま	政令指定都市	どちらともいえない	その他	未回答
12	40	19	6	4



問 6 あなたがお住まいの市町村と生活圏や行政の活動などについて、一体性があると思う市町村はどこですか。(複数回答可)

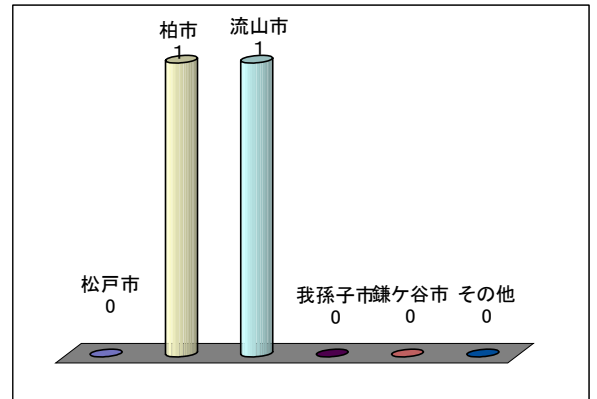
松戸市

野田市	柏市	流山市	我孫子市	鎌ヶ谷市	その他
1	11	9	0	3	2



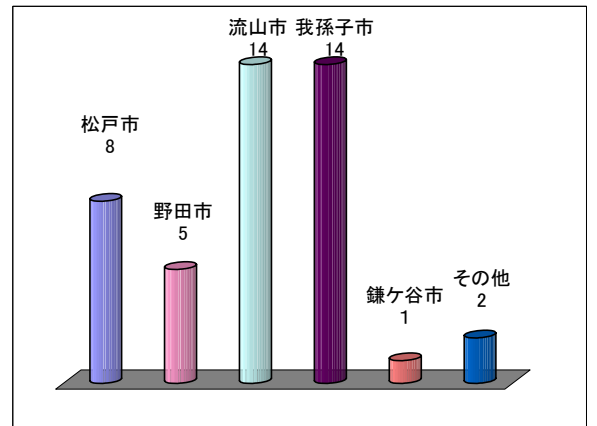
野田市(参考)

松戸市	柏市	流山市	我孫子市	鎌ヶ谷市	その他
0	1	1	0	0	0



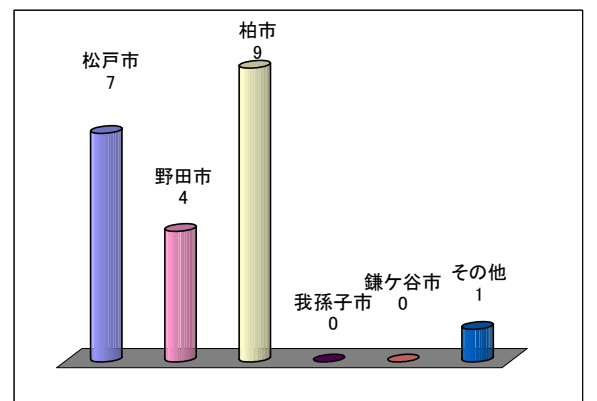
柏市

松戸市	野田市	流山市	我孫子市	鎌ヶ谷市	その他
8	5	14	14	1	2



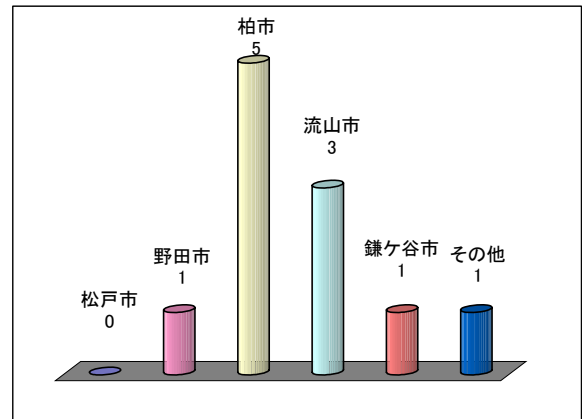
流山市

松戸市	野田市	柏市	我孫子市	鎌ヶ谷市	その他
7	4	9	0	0	1



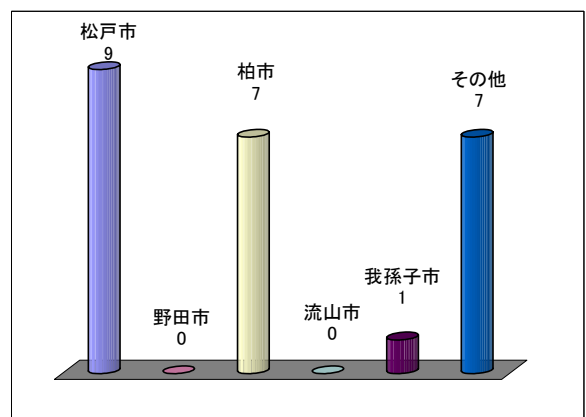
我孫子市

松戸市	野田市	柏市	流山市	鎌ヶ谷市	その他
0	1	5	3	1	1



鎌ヶ谷市

松戸市	野田市	柏市	流山市	我孫子市	その他
9	0	7	0	1	7



主な自由意見

1	広域的な行政連合の考え方はいいと思う。資源の有効活用という点では大切であると思う。ただ、野田市民としては、春日部市など他県の自治体との繋がりもある中で、道州制など今後の流れが固まった時点で考えればいいと思う。今6市で政令市を目指すのは早いと思う。
2	必要なところだけ連合すれば十分ではないか。
3	東葛6市の特徴はナンなのか、徹底的に洗い出すことからはじめ、それまで住んでいた住民が大切に感じていること、愛着を持っているものは尊重していくべき。相互連携は必要だが、統一した魅力・目標は果たして必要？
4	合併、政令指定都市は行財政改革の最たるもの。6市の政令指定都市は真剣に考えていくべきこと。
5	寄らば大樹では困りものです。自立した自治体経営が必要です。市民にとって、結果がどうであるかが課題です。また、千葉市よりも大きな行政を目指すことは反面としては共感できる。各市の公債費残高も資料として欲しかった。
6	現在の良好な環境を活かし、高齢者、医療も含めた安全安心な都市
7	生活の利便性はもとより、大規模な地震等の災害、都市型災害に対応することを考えていくことも必要。
8	日本という国家も含め、小さな政府により効率のよい行政を目指さないと、いずれの単位も破産してしまう。
9	市民にとってメリットが感じられません。市民として政令市になるための汗をかく気も覚悟もありません。それぞれの歴史・よさを生かした身近な行政サービスを望みます。
10	市民のための背伸びしない持続可能なまちづくり
11	道州制を踏まえてすみやかに合併するとよい。野田、柏、流山、我孫子の4市（80万）でもよろしい。
12	財政基盤の強化なくして、少子高齢化社会の安定的なまちづくりはないと思う。歳出面では、NPOの発展によって委託事業（民営化）が増加すれば、低コストでの質の高いサービスが提供できそうな気がする。「自分たちでできることは自分たちで行う」という分権の基本姿勢を住民個々が考えられる場を増やし、住民スキルの向上や理解が得られるような方向性が必要だと考えます。
13	水と緑の豊かな自然・文化共生都市
14	6市での連携を持ち続け、交流が活発な街を目指す。政令市については、県内で唯一の千葉市をよく研究していくべき。20年後、30年後、住民に対し責任ある街づくりを提供できるのかを具体的にデータで示し、検討することが必要。
15	従来どおりのシステムの政令市は意味がない。EUみたいなシステムが良いような気がする。
16	合併を進める側の取組みであればなおさら、個々の市民サービスや市民負担がどうなるのか、生活者の目線でもっと取り上げてほしい。広域的、連合的といっても、合併に変わりはなく、行政サービスを統一されるわけで、各行政区の特長を生かしたまちを作り、暮らしを送ることは無理ではないか。誤解をまねく表現はやめたほうがいい。
17	今の行政区の大きさがちょうどいい。もう少し小さくてもいいと思っている。権限が増え、町の隅々の住民の意思が反映され、サービスが行き届くまちにすべきである。弱者の立場、視点に立ったそれぞれのまちづくりを求めたい。
18	東葛6市ならず、中途半端な政令指定都市ではあまり意味がない。したがって、180万から200万人くらいの規模で考えるべきである。
19	首都に隣接した田園都市。文化教育が充実した生活空間。日本一の暮らしやすさが一番の地域。
20	戦略的なまちづくりと住みよいまちづくりの融合を目指す。そのためには、各首長のあるべきまちづくりの姿について、明確なビジョンを市民に示していくことが大事。
21	住民の意見による「まちづくり」が必要であって、国の勧める合併、道州制に沿ったものを疑問に思う。合併よりも6市の連携を強めていくことのほうが大事である。
22	政令指定都市となることで人口が増え、隅々まで行政の気配り、目配りができるのか。今のままで、それなりの町であったものが、中心が移ることによって、むしろ沈んでしまうのではないか。大きくなることばかりが良いこととは思えない。現在の市の特長を生かしながら、垣根を越えたほうが良いものはそのようにしていく。基本的には地方分権をしっかり進めて、財源も移していただき、むしろ小さな単位で福祉・医療等を考えて欲しい。
23	利根川や手賀沼といった多くの川や湖沼に囲まれた水の都として自然と共存し、豊かな土地を生かして、地産地消の安全安心の作物が簡単に手に入る「都市型農業健康都市」
24	医療等を考えると政令都市を目指すべき。